

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東・大
 コード番号 8714 URL <http://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 藤田 博久
 問合せ先責任者(役職名) 取締役企画部長 (氏名) 鶴川 淳 (TEL) 06-4802-0013
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月1日 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (平成25年3月期 第1四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (—)

(百万円未満、少数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	27,008	3.8	2,733	—	1,649	—
24年3月期第1四半期	26,011	△14.2	△3,719	—	△3,145	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △654百万円(—%) 24年3月期第1四半期 2,990百万円(△80.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.01	7.01
24年3月期第1四半期	△13.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,958,838	157,223	3.1
24年3月期	4,992,667	163,311	3.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 155,789百万円 24年3月期 162,072百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部の合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。平成25年3月期の配当予想につきましては、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,000	△10.7	3,500	△16.7	3,500	△14.5	14.87
通期	105,000	△9.4	11,000	0.8	10,500	175.5	35.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	238,458,632株	24年3月期	238,458,632株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,092,141株	24年3月期	3,385,921株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	235,159,208株	24年3月期1Q	237,922,250株

(注)当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・四半期決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。平成25年3月期の配当予想につきましては、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。
また、1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益および1株当たり予想当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第一種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 196円を18.5で 除した額	円 銭 196円を18.5で 除した額
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		—	—	980円を18.5で 除した額	980円を18.5で 除した額

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 204円を18.5で 除した額	円 銭 204円を18.5で 除した額
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		—	—	1,020円を18.5 で除した額	1,020円を18.5 で除した額

(注) 当社は、平成24年8月1日に普通株式、第一種優先株式及び第二種優先株式について、それぞれ、5株につき1株の割合で株式併合を行います。平成25年3月期の配当予想につきましては、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(6) 重要な後発事象	5

※平成25年3月期 第1四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループ連結業績につきましては、貸出金利回りの低下を主因として、資金運用収益が前年同期比9億51百万円減少しましたが、国債等債券売却益の計上を主因として、その他業務収益が前年同期比18億85百万円増加したことなどから、連結経常収益は前年同期比9億97百万円増加し、270億8百万円となりました。

また、相場低迷により株式等償却が増加しましたが、預金を中心とした資金調達利回りの低下を主因として、資金調達費用が前年同期比5億36百万円減少したこと並びに不良債権処理額が前年同期比52億91百万円減少したことなどから、連結経常費用は前年同期比54億56百万円減少して、242億74百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比64億52百万円増加して、27億33百万円となり、法人税等合計8億84百万円などを計上後の四半期純利益は前年同期比47億94百万円増加して、16億49百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、個人預金・法人預金がともに増加したことから、前連結会計年度比447億円増加して、4兆4,351億円となりました。

貸出金の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、事業性貸出並びに個人ローンが減少したことから、前連結会計年度比104億円減少して、3兆5,057億円となりました。

有価証券の当第1四半期連結会計期間残高については、銀行業務において、債券並びに外国証券が減少したことから、前連結会計年度比568億円減少して、1兆1,430億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成24年6月28日開催の第3期定時株主総会および普通株主による種類株主総会で、普通株式、第一種優先株式および第二種優先株式について、それぞれ、5株を1株の割合で併合することを決議いたしました。かかる株式併合の効力が平成24年8月1日に発生することを条件に、平成24年5月14日に発表いたしました「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」記載の平成25年3月期の普通株式、第一種優先株式および第二種優先株式それぞれの1株当たりの配当金の予想を修正いたします。

なお、今回の配当予想の修正は、株式併合に伴い1株当たりの配当金の予想を修正するものであり、配当金総額の予想を見直すものではありません。

詳細につきましては、本日(平成24年7月27日)公表いたしました「平成25年3月期(第4期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成24年5月14日に発表いたしました業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期ともに変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項ありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
現金預け金	134,000	166,584
コールローン及び買入手形	698	1,231
買入金銭債権	1,494	1,777
商品有価証券	69	70
金銭の信託	19,000	18,992
有価証券	1,199,965	1,143,076
貸出金	3,516,142	3,505,700
外国為替	4,328	2,880
その他資産	58,831	62,023
有形固定資産	38,439	38,101
無形固定資産	9,039	8,625
繰延税金資産	32,844	32,683
支払承諾見返	26,114	25,026
貸倒引当金	△48,304	△47,938
資産の部合計	4,992,667	4,958,838
負債の部		
預金	4,390,453	4,435,174
債券貸借取引受入担保金	237,307	163,938
借入金	69,764	73,509
外国為替	431	354
社債	53,000	53,000
その他負債	44,800	44,507
賞与引当金	1,749	613
退職給付引当金	4,515	4,508
役員退職慰労引当金	335	326
睡眠預金払戻損失引当金	258	258
ポイント引当金	141	142
偶発損失引当金	473	244
繰延税金負債	2	3
負ののれん	7	7
支払承諾	26,114	25,026
負債の部合計	4,829,355	4,801,614
純資産の部		
資本金	72,311	72,311
資本剰余金	72,675	72,654
利益剰余金	30,910	26,975
自己株式	△1,944	△1,775
株主資本合計	173,952	170,165
その他有価証券評価差額金	△11,878	△14,375
繰延ヘッジ損益	△2	△0
その他の包括利益累計額合計	△11,880	△14,375
新株予約権	62	70
少数株主持分	1,177	1,363
純資産の部合計	163,311	157,223
負債及び純資産の部合計	4,992,667	4,958,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
経常収益	26,011	27,008
資金運用収益	18,494	17,543
(うち貸出金利息)	14,931	13,909
(うち有価証券利息配当金)	3,522	3,591
役務取引等収益	4,400	4,072
その他業務収益	705	2,590
その他経常収益	2,411	2,801
経常費用	29,730	24,274
資金調達費用	3,116	2,580
(うち預金利息)	2,348	1,882
役務取引等費用	1,315	1,263
その他業務費用	265	600
営業経費	14,344	13,566
その他経常費用	10,688	6,263
経常利益又は経常損失(△)	△3,719	2,733
特別損失	85	4
固定資産処分損	85	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,804	2,729
法人税、住民税及び事業税	244	585
法人税等調整額	△1,050	299
法人税等合計	△805	884
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,998	1,844
少数株主利益	146	194
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,145	1,649

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,998	1,844
その他の包括利益	5,989	△2,499
その他有価証券評価差額金	5,977	△2,500
繰延ヘッジ損益	11	1
四半期包括利益	2,990	△654
親会社株主に係る四半期包括利益	2,842	△845
少数株主に係る四半期包括利益	148	190

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項ありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当社グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはリース業務等が含まれておりません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項ありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項ありません。